

平成 25 年度の各部局の取組予定について

平成 25 年 5 月 31 日現在

1 職員の派遣 (25 年 4 月以降)

- 県職員 (派遣期間 25. 4. 1～26. 3. 31)

派遣先		職種	人数
福島県	衛生研究所理化学課	環境	1
宮城県	東部土木事務所用地班	一般事務	2
	仙台地方振興事務所農業農村整備部	農業土木	1
	仙台地方振興事務所水産漁港部	水産	1
	農林水産部漁港復興推進室	農業土木	1
	気仙沼地方振興事務所農林振興部	林業	1
岩手県	沿岸広域振興局農林部宮古農林振興センター	一般事務	1
	環境生活部廃棄物特別対策室	化学	1
計			9名

- 警察官

派遣先	職種	人数	期 間
福島県警察	機動隊	61 名	25. 4. 1～25. 4. 18
岩手県警察	警察署	5 名	25. 4. 1～26. 3. 31

※ 機動隊の派遣は、今後も継続の見込み

(参考)

- 市町職員

派遣先		人数	派遣元市町
県	市町村		
宮城県	石巻市	4	鈴鹿市(2)、伊賀市(1)、菰野町(1)
	多賀城市	1	伊賀市
	南三陸町	1	鳥羽市
	山元町	1	津市
岩手県	陸前高田市	1	松阪市
福島県	相馬市	1	菰野町
	新地町	1	四日市市
計		10名	

2 被災地支援

【防災対策部】

- 「もぐらんぴあ」復興支援

「もぐらんぴあ・まちなか水族館」(久慈市) へ必要な資材等を支援 (時期未定)

【健康福祉部】

- 共同募金会、日本赤十字社の募金箱を県本庁舎及び各総合庁舎に設置（23年度～25年度末）
- 県民の方から同意をいただいた義援金を、「東日本みやぎこども育英募金」に寄付（23年度～）

【環境生活部】

- 第18回三重県全国俳句募集事業（24年度）の特別企画「東北応援の一句」を、県ホームページ「三重の文化」で公開（25年6月25日）するとともに、入選作品等を他の作品とともに部門の句集として取りまとめ、東北地方の図書館等に寄贈（25年8月頃）
- 「みえ災害ボランティア支援センター」の活動
 - ・ ボランティア活動支援金を募集（25年4月1日～9月末まで）
 - ・ ボランティアバス「みえ発！ボラパックⅡ」を実施（25年4月～9月）
- 文化財レスキュー等のニーズがあり次第対応
- 復興支援パネル展（久慈市）の実施（復興状況、地域の紹介・PRなど）（25年4月～6月で12カ所実施、今後も実施予定）

【農林水産部】

- 被災した農業者の受入定着を支援（通年）
- 岩手県久慈市と三重県内のグリーン・ツーリズム実践者等の相互交流を実施（25年10月～11月頃）
- 「みえ地物一番」協賛事業者等との連携による岩手県物産販売を支援（時期未定）

【雇用経済部】

- 「東日本大震災チャリティイベント in 伊勢安土桃山文化村」で被災地への募金活動を支援（25年7月20日）
- 海女さんを通じた観光連携PR（時期未定）
- 「リーディング産業展みえ」で東日本復興支援ブースを設置し、東北3県の特産品を販売（25年11月）
- 被災企業等の操業支援窓口を設置（通年）
- 被災企業の事業継続への支援（通年）
- 東北地方の観光パンフレットを配布し、物産を販売（通年）

【教育委員会】

- 気仙沼及び南三陸町へスクールカウンセラーを派遣（通年）
- 学校防災交流事業で、中学生及び教職員等が宮城県を訪問（25年8月）
- 平成25年「県民の日」記念事業で東北応援コーナーを設置し、物産販売を支援（25年4月13日）



- 久慈市及び山田町との交流と支援、ボランティア研修に高校生及び教職員等を派遣（25年8月）
- 高校生2名を「ハイスクールサミット in 東北」に派遣（25年8月）

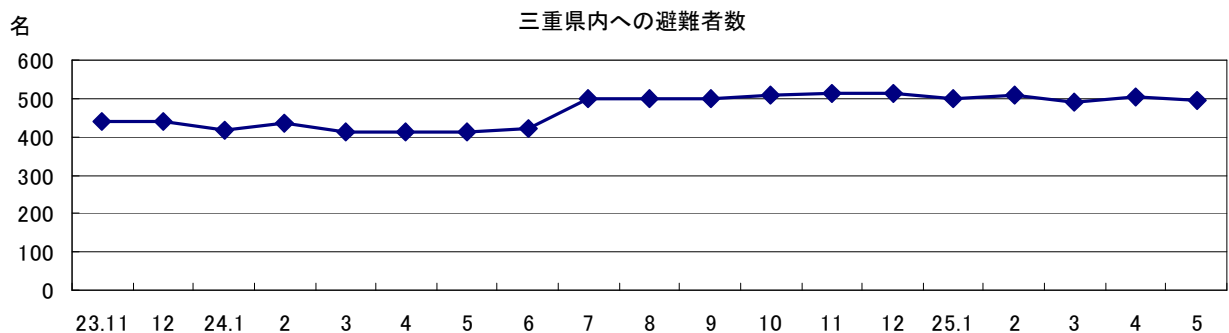
【警察本部】

- 福島県警察への機動隊の派遣について、今後も継続
- 岩手県警察に警察官を出向（25年4月1日～26年3月31日）

3 県内避難者支援

【全体的事項】

- 避難者数（25年5月31日現在）
岩手県 116名 宮城県 55名 福島県 220名 茨城県 69名 千葉県 14名
栃木県 16名 埼玉県 5名 神奈川県 3名 計 496名（175世帯）



【防災対策部】

- 総合相談窓口として、一時的避難場所等の情報を収集・提供（通年）
- 県内避難者からの相談（通年）
〈25年度〉
4月3件 借り上げ住宅の供与期間相談 1件 社宅の滞在切れ相談 1件 転居相談 1件
5月1件 自主避難者の県営住宅入居相談 1件
- 被災県、みえボランティア支援センター、ボランティア団体等からのお知らせを、市町を通じて避難者へ配布（通年）
〈25年度〉
4月 1件 宮城県 1件
5月 4件 宮城県 1件 福島県 1件 ボランティア団体 2件

【健康福祉部】

- 災害救助法に基づく被災県からの応援要請に応じ、避難者への住宅の提供を実施（23年度～）
・被災者への住宅の提供5世帯17名（継続）
- 被災地からの避難者向けに、ホームページで福祉関連情報を提供（23年度～）

【環境生活部】

- 「みえ災害ボランティア支援センター」の活動
・県内避難者支援「みえで仲間をつくり隊」の開催
・「コープみえ くらしたすけあいの会」と協働で、生活支援事業を実施（25年5月～9月）
・防災キャラバン・市町等連携事業（25年7月～11月）

【地域連携部】

- 全国避難者情報システムの運用

【県土整備部】

- 東日本大震災で被災等された方を対象として一時的な居住の確保のため、県営住宅を提供（23年度～）
 - ・対象者は、東日本大震災で被災した者及び福島第一原子力発電所事故により帰宅困難な者（他の被災者向け住宅に6か月以上避難している者を除く。）
 - ・県営住宅の使用期間は、使用開始から3年間
 - ・受入状況（25年4月現在 7戸（22人）
- 被災者を対象に、鈴鹿青少年の森において炊飯場の利用料金を免除（通年）

【企業庁】

- 企業庁職員住宅の提供可能数をホームページに掲載（単身用～大台町内5戸、世帯用～四日市市内5戸）

【教育委員会】

- 被災児童生徒等の小中学校等への転入を支援（通年）
- 被災地域の高等学校等の生徒で、保護者等の転居、親族家族への避難等により本県の県立高等学校等への転入学を希望する者への柔軟な対応（通年）
- 三重県立青少年教育施設（鈴鹿青少年センター・熊野少年自然の家）での、被災者の宿泊料金及び施設利用料金等の免除（予定）

4 その他

【防災対策部】

- 県ホームページ「東日本大震災に伴う支援に関する情報」の更新管理
 - 25年4月 8日 みやぎ復興プレス第11号の掲示
 - 25年4月 8日 被災地からの被災者受入状況(3月31日現在)
 - 25年4月 30日 福島県の地元新聞閲覧可能の掲示
 - 25年5月 8日 みやぎ復興プレス第12号の掲示
 - 25年5月 9日 被災地からの被災者受入状況(4月30日現在)
 - 25年5月 9日 避難者健康相談会@いせの開催の掲示
 - 25年5月 21日 岩手県から移動している被災者等の皆様への情報提供
 - 25年5月 29日 福島県地域づくり総合支援事業(ふるさと・きずな維持・再生支援事業)の募集
 - 25年6月 3日 みやぎ復興プレス第13号の掲示
 - 25年6月 4日 被災地からの被災者受入状況(5月31日現在)

【健康福祉部】

- 県内4カ所の空間放射線量率測定結果、及び水道水・降下物（大気中の雨水やちり等）の人工放射性物質の測定結果について、ホームページで情報を提供（23年度～）
- 県内に流通する食品の放射性物質検査を実施（年間60検体実施予定）
- 保育所の給食一食全体について、放射性物質の有無や量の事後検査を実施する市町に対して、補助を実施（24年度～）
25年度 9市町に補助予定

【雇用経済部】

<県内産業への対応>

◆中小企業への対応

- 工業製品に関する残留放射能測定の実施（通年）